

(様式3)

令和元年度 指定管理業務の評価表

1 施設概要

施設名	伊勢市都市農山村交流促進施設 郷の恵 風輪	所在地	伊勢市横輪町586
指定管理者名	横輪町活性化委員会	指定期間	H31.4.1~R6.3.31
設置目的	地域住民と都市住民が触れ合う交流の場として活用することで地域の活性化を図る。		
業務内容	・郷の恵 風輪の運営・維持管理。 ・農産物等の展示販売等。 ・地域住民と都市住民等の交流を図るため、イベント等を実施。		
施設概要	施設面積 114.31㎡、管理室、物産スペース、軒下交流スペース等		
職員体制	会長1人、マネージャー1人、販売員5人		
施設所管課名	農林水産課		

2 収支状況

		(A)	(B)	(C)	(単位:円)
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	比較(C-B)
事業 収支	収入				
	指定管理料	2,451,000	2,451,000	3,037,830	586,830
	利用料金				0
	その他	7,900,650	3,643,099	3,789,598	146,499
	計(a)	10,351,650	6,094,099	6,827,428	733,329
	支出				
	人件費	3,005,870	2,949,715	2,830,480	△ 119,235
	管理運営費	7,332,940	3,602,029	3,846,511	244,482
	その他				0
	計(b)	10,338,810	6,551,744	6,676,991	125,247
収支差引額(a)-(b)	12,840	△ 457,645	150,437	608,082	

最新年度(C)と前年度(B)に収支の増減があったものについて記載	収支とも増額となった。わずかであるが、販売収入が増加した。
----------------------------------	-------------------------------

3 評価 (別表様式4に基づく総合評価)

指定管理者	市
施設の維持管理を適切に行っている。地域活性化の交流拠点ということで、イベント等を開催し集客を行った。今後とも利用者数の増加に向け努めていきたい。	施設の維持管理については、これまでと同様に管理が行われている。また、地域住民と都市住民の交流の場ということで、桜まつりなどのイベントを開催され地域の活性化に努められていることは評価できる。高齢化等の課題はあるが、今後とも集客数の増加に向け、取り組みの検討をされたい。

(様式4)

指定管理業務の項目別評価表

評価項目		評価				
		指定管理者		市		
業務運営項目	評価の基準	判定	評価理由	判定	評価理由	
施設設置目的の達成	①施設の目的や基本方針の理解	施設の設置目的に基づいた管理運営上の基本方針を理解していたか。	A	施設の設置目的を十分理解している。	A	施設の目的や基本方針については基本協定に明記されており、理解されている。
	②施設設置目的の達成度	施設の管理運営を通して、施設の設置目的は達成されたか。	A	施設の設置目的である地域活性化の交流拠点ということで、設置目的は達成されている。	A	地域活性化の交流拠点ということで、設置目的は達成されている。
	③利用者数	利用者数は当初の目標を達成したか。	B	前年度と比較すると桜まつりで4月の利用者数は上がったが、年間では前年度を下回った。	B	桜まつり等のイベントを開催し集客に努めたが、前年度を下回った。
	④運営状況	施設の供用日数・供用時間は守られたか。また、適正な施設の運営が行われたか。	A	事業計画書のとおり供用日数、時間を達成した。	A	事業計画書どおり運営された。
	⑤職員の配置状況・勤務実績	職員の配置状況・勤務実績は適正であったか。また、業務執行体制(作業責任者・業務担当者)は明確になっていたか。	A	作業責任者、担当者は明確になっている。	A	責任者、業務担当者は明確になっている。
	⑥意思疎通	管理運営業務全般について、市と指定管理者の責任者の間で十分な連絡調整がなされていたか。	A	事業計画書に記載の毎月の業務報告とイベント時等必要なときに、市と連絡調整をしている。	A	イベントほか、必要なときに密に連絡調整をとった。
	⑦各種管理記録等の整備・保管	各種業務計画書、点検記録、整備・修繕・事故・故障等の履歴等の各種管理記録等が整備・保管されていたか。	B	一部記録等ないものもあるが、点検記録等、整備保管は行っている。	B	点検記録等、整備保管を適正に行うようにされたい。
	⑧地域の振興	地域や地域住民との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域の振興が図れていたか。	A	事業計画書どおりイベントを行い、都市部との交流を行った。	A	桜まつり、ホテルまつりなど、予定されていたイベントを行い、都市部と地域住民との交流に取組み地域振興に寄与している。
	⑨使用許可等	使用許可等申請が適正に行なわれていたか。		使用許可は特になし。		使用許可は特になし。
	⑩利用料金等の徴収状況	徴収、減免、還付等は帳簿等が作成され、適正に行なわれていたか。		利用料金の徴収等は特になし。		利用料金の徴収等は特になし。
	⑪個人情報	個人情報の取扱いがきちんとなされていたか。	A	個人情報については、適正に管理している。	A	個人情報の漏洩など、問題はなかった。
	⑫法令遵守	関係法令を遵守していたか。	A	遵守している。	A	関係法令は遵守している。

(様式4)

指定管理業務の項目別評価表

評価項目		評価			
		指定管理者		市	
業務運営項目	評価の基準	判定	評価理由	判定	評価理由
サービスの質の向上	①施設利用状況及び利用者数増加への取り組み	A	チラシ配布や資料提供、CATVでイベント内容がよくわかるような原稿を心掛けた。また、地域の小学校の収穫体験等を通して利用者の増加を図った。	A	イベント時に駐車場対策を図ったり、資料提供等で周知に取り組んだ。利用者増加の取組みの一つとして、収穫体験等の学校行事に協力し、集客に繋げていることは評価できる。
	②利用者の平等な利用	A	利用者には平等な対応をしている。	A	利用者には平等な対応を行い、サービス水準は確保されている。
	③適切な情報提供	A	記者クラブへの資料提供やCATVでの情報提供を行った。	A	イベント時には、記者クラブへの資料提供のほか、CATVでの情報発信を行っている。
	④非常時・緊急時の対応	B	以前にAEDの訓練の経験があり知識等はあるが、毎年実施していない。	B	非常時・緊急時に対応すべく検討されたい。
	⑤苦情解決体制及び対応	A	事故・苦情があった場合には、対応できる体制は整えている。	A	直接、市に苦情をいただくことはなく、適切な対応がなされている。
	⑥自主事業	A	横輪町という農村環境を活かしたイベントを行い、利用者から評価を得ている。	A	桜まつり、ホテルまつりなど農村環境を活かしたイベントを行い、利用者ニーズに即していると考えられる。
	⑦事業の評価	B	業務報告書を作成し、活性化委員会の中で改善策を検討している。	B	次年度につなげる取り組みについて明確にされたい。
施設・設備等の維持管理	①建物・設備の保守点検	B	必要な設備の保守点検を行っているが、建物等劣化はみられる。	B	建物等に劣化がみられる。
	②備品等の管理	A	備品について丁寧な取り扱いをしている。	A	適正に管理されていた。
	③修繕業務	B	異常があった場合、市に報告しているが、内容の記録は整理されていない。	B	異常があった場合、市に報告を行い、適切な措置を講じているが、内容の記録をされたい。
	④清掃業務	A	予定をたて清掃を行っている。	A	こまめに清掃が行われている。
	⑤防犯体制	A	鍵は定められた箇所に保管し、閉館時には施錠している。委託期間中に防犯に関する問題はなかった。	A	鍵の管理は適正であり、防犯に関するトラブルは発生していない。